2-10 小学校4年から中学1年に渡る体系的な環境交通学習プログラムの開発と実践 ~「歩いて楽しいまち・あらかわづくり」のためのEST学習会 ~

O所属 特定非営利活動法人 かながわ環境教育研究会 渡辺 敦 所属 荒川区役所環境清掃部環境課 依田京子 森泉勝也(平成 20 年度) 連絡先 大和市下鶴間 1608-1-1-806 jzs01374@nifty.com

東京都荒川区地域において、平成 19 年度から平成 21 年度に渡り、ESTモデル事業を実施している。その事業の一つとして、南千住汐入地区の小中学校での「環境交通学習」がある。

この地域には、荒川区立汐入小学校と同区立第三中学校があり、両校は「環境交通学習」のプログラム作りに於いて、協議会や地域の住民やNPOと連携し、プログラムの開発・実践を進めている。この学習のポイントと実践結果の概要について報告する。

プログラムは、小学校4年生から、中学 1 年生に渡る、一連の流れで授業を進める内容である。

各学年のハイライトとなる学習は、小学校4年では、「ふるさと文化館体験」で、地域の歴史と交通を体験するまち歩き学習を中心とする。小学校5年では、「交通プランを考える」が中心となり、かしこいクルマの使い方を考える。小学校6年では、「グリーンマップづくり」に取組み、地域の課題を発見する。最終年度の中学校1年では、「自分たちの住む、将来のまちの姿を設計しよう!」と題し、6年生までの体験や知識、まちへの愛着を持って、テーマを設定し、まちの調査を行い「環境交通のまちづくりへの提案」を取りまとめるという学習である。

まちを様々な角度から体験し、好きになり、より良くしていこうとする、社会に主体的に 関わる姿勢を育むことを特長としている。

平成 19 年度の授業では、地域のコミュニティバス路線の計画をテーマとして組み込んだ。この学習において中学生が独自の路線案を地域へ提案したことで、大人たちの路線案の検討を促進することにつながり、路線確定の原動力となった。このように、ただ「発表会で発表すること」を到達点とするのではなく、地域がより良くするための具体的な提案を地域に投げかけ、それによって地域社会に目に見える変化が起こったことを体験することで、さらに学習を深めるという効果も期待し、学習を組み立てている。

平成 20 年度は、小中両校で「キャリヤ教育」の一環として充実させ、11 月 20 日に研究発表会に向け活動を始めている。なお、10 月 11 日(日)の当該地区での環境交通イベントでも、活動を紹介予定である。

キーワード:環境交通、環境まちづくり学習、キャリヤ教育、総合的な学習の時間

上記活動に合わせ、平成 22 年 2 月の「低炭素地域づくり計画」策定に向け、地域協議会による検討を開始し、交通以外も含めた、『低炭素化した、歩いて楽しいまちづくり』に着手しています。

荒川区立汐入小学校・第三中学校の環境交通学習について

小学校4年生から、中学 1 年生に渡る 一貫した まちを体験し、好きになり、よりよくしていきたいという姿勢を育み 『環境交通のまち・あらかわ』をつくりあげる 一連の学習

平成 19 年度から、汐入小4年生、第三中学1年生が取り組み始めた「環境交通の学習」は、2年目となりました。平成 20 年度は、汐入小学校4年生、5年生、6年生、そして、第三中学1年生の4学年の一貫した学習として取り組みました。

この学習は、「環境交通のまち・あらかわ」づくりに向け、各学年の発達段階、また他の教科との関わりを考慮しながら進められています。

(第3学年 準備段階) 汐入小学校 総合 交通って何だろう 興味・関心をもつ 汐入小学校 第4学年 歩いて楽しいまち・汐入 まち歩きを通して 地域の交通や歴史について知る 汐入小学校 第5学年 自動車の使い方を考えよう 交通の重要性や適切な交通手段の選択について考える 汐入小学校 第6学年 歩いて楽しい環境交通のまちづくり まちの現状を調査して課題や問題点に気づき、 環境交通のまちづくりについて考える 第三中学校 第1学年 第三中学校 総合 自分たちのまちの姿を設計しよう! 環境交通に関わるテーマについて

環境交通のまち・あらかわ

多方面から調べ・体験し、自分たちの提案をまとめる

※裏面の今年度の活動紹介 も是非ご覧下さい。

発行 荒川区「環境行動計画モデル事業」協議会/環境省関東地方環境事務所/荒川区

事務局 荒川区環境清掃部環境課(3802-4693) 編集:特定非営利活動法人かながわ環境教育研究会

平成20年度の取り組みをご紹介します

汐入小学校 総合

地域の歴史を『ふるさと文化 館見学』や、まち歩きを通じて 体験、様々な発見をしました。

タ入小学校 第4学年 歩いて楽しいまち・汐入

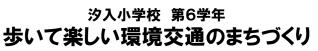
まち歩きを通して 地域の交通や歴史について知る

荒川自然公園を経由し上野動物園までの移動について、様々な視点から交通手段を選んでみる学習を体験しました。

_{汐入小学校} 第5学年 **自動車の使い方を考えよう**

交通の重要性や適切な交通手段の選択について考える

地域の環境地図『グリーンマップ』をつくるために、まち探検でいろいろなアイコンを探し、大きな絵地図をつくりました。



まちの現状を調査して課題や問題点に気づき、 環境交通のまちづくりについて考える

> 「環境交通に関連する4つのテーマにつ」 いて、チームに分かれ調査をし、『地 域の未来への提案』をまとめました。

第三中学校 総合

第三中学校 第1学年 自分たちのまちの姿を設計しよう!

環境交通に関わるテーマについて

多方面から調べ・体験し、自分たちの提案をまとめる

テーマ1.「健康を考える」(歩いて楽しいまち)

「汐入おすすめウォーキングコース!」

テーマ2.「自転車の利用を考える」

「自転車シェアリングで街の再発見!」

テーマ3.「環境にやさしい消費を考える」

「エコポイントシステムを実現させよう!」

テーマ4「かしこいクルマの使い方を考える」 「**汐入のカーフリーゾーンを考えよう!**」





環境交通。まちようにある。

平成20年度 荒川区立汐入小学校・第三中学校の「環境交通学習」のまとめ



「環境

汐入小学校 **4年**

『汐入再発見!』の授業のながれ

荒川ふるさと文化館を 見学しよう

まちの施設、名所、史跡などを ウェビングで書き出して、荒川ふ るさと文化館を見学しました。



汐入じっくり探検

白地図などでまち全体のイメージ をつかみ、汐入の名所を歩いて訪 ね、調べたことを発表しました。



まちのはってんの ひみつを探そう

汐入のまちに昔から住んでいる方 に話を聞きました。

調べたことをまとめよう

交通と環境の関係を学んだあと、 学習全体をまとめる新聞を作り、 発表しました。

どんな交通手だんで いくかな?

隅田川駅や水門など交通の歴史を見学したのち、いろいろな乗り物を比べてみました。そして、南千住から区役所まで行く交通しゅだんを選ぶ学習をしました。最後におうちの方の交通手だんも調べてみました。

別にかっ見りを役所 (オセル機 1七)						#24# 10# 10# 10# 10# 10 1991-1918 (1, 10 1)	
	块步	96.0	NI	975-	spigs	20	dechtan
萨司	OR	0.5	200N	14308	110%	130%	
時間	401	15*	354	9+	94	40%	
5. %	0.0	0 %	0	0.0	0	0	
40%	10 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	100 L M	11.01	8p. 12 890-5 850-5 A 80-5 A	SALT.	411 144 144 144 144 144	
电电	0	0	53	341	175	19	
1 00 A	. 进入性	del 6	\$1.00	VSa i de	5, 6, 12	0.010	APPAR COLPTANA SE PRO APPARA CARDITANA STORES AND SERVICE

注)ここで示したまとめは、約15時間にわたる学習のポイント部分のみで、実際の学習は、さらに詳細なものになっています。



交通のまち・あらかわ

『自動車の使い方を考えよう』の授業の流れ

汐入小学校 **5年**



私たちのくらしと 環境問題

クルマの良い点・悪い点を考えた後、いろいろな交通しゅだんについても考えてみました。そして、クルマと地球温暖化の関係を学びました。



交通プランを作って 話し合おう

学校から、荒川自然公園をまわって、上野動物園に行くとき、かかる時間や、お金、環境のことを考えながら、どんな交通しゅだんが良いかを考えました。おうちの方ともいっしょに考えました。



交通の未来と、荒川区の取り組み。私たちの提案

未来の交通を学び、荒川区で取り 組んでいることを学び、自分たち の提案を考えました。

『歩いて楽しい 環境交通のまちづくり ──グリーンマップを作ろう──』の授業の流れ

_{汐入小学校} **6年**



"歩いて楽しい・ まちづくり" って何だろう

荒川区が目指している、歩いて楽 しいまちとはどんなまちなのかに ついて、DVDを見ながら学びまし た。





汐入のグリーンマップ をつくろう

グリーンマップについて学び、校外調査の計画を立て、調査を行い、みんなで力を合わせマップを完成させました。このマップをもとに、まちにある自分たちの好きな場所について話し合い、まちをよりよくするためのアイディアを出し合いました。

発表をしよう

調べてわかったこと、伝えたいことを感想文にまとめ、おうちの方や学校のみんなに発表しました。

※グリーンマップについてお知りになりたい方は、右のURLをご覧ください http://greenmap.jp/ (NPO法人グリーンマップジャパン)

づくりへの私たちのとり

『私たちのくらすまちの 将来の姿を設計しよう!』 の授業の流れ 第三中学校 **1年**



お話しとテーマ候補選び

学習のねらいを説明し、「環境問題と私たちの暮らし」についての話を聞きました。活動についてテーマごとの説明を受け、班ごとに、取り組みたい活動を自分たちで選びました。



テーマの情報提供と 調査計画づくり

活動内容に関する話を聞き、どこに行くか、何を調べるのかを話し合いながら、活動計画をまとめました。



校外の体験調査とまとめ

半日かけて校外での調査を行い、 その後、まとめ活動を行いました。



発表準備と発表会

午前中に発表の練習を行い、午後 は、学習の支援者や校長先生、保 護者が参加して発表会を行いま した。

●テーマー覧

テーマ(健康を考える(歩いて楽しい街)

汐入おすすめウォーキングコース!

テーマ 自転車の利用を考える

自転車シェアリングでまちの再発見!

テーマ 環境にやさしい消費を考える

エコポイントシステムを実現させよう!

テーマ 4 かしこいクルマの使い方を考える

汐入のカーフリーゾーンを考えよう!

発表会

参加した大人に感動をあたえた「環境学習発表会」

平成21年2月7日(土)、荒川区西川区長や環境省関東地方環境事務所溝口課長が見守る前で、環境学習・活動発表会が開かれました。小学校4校と中学校1校の代表が環境学習について発表を行いました。環境交通学習については、汐入小学校5年生と第三中学校1年生が発表しました。

汐入小学校のテーマは『自動車の使い方を考えよう!』でした。クルマの良い点・悪い点を考え、荒川区内の公共交通について調べ、クルマや電車、バスなど様々な交通手だんの特徴をまとめました。そして、環境にやさしくするためには交通しゅだんを適切に選ぶこと、公共交通を上手に利用することを提案しました。

第三中学校のテーマは『私たちの暮らすまちの将来の姿を設計しよう!』でした。健康を考えたウォーキングコース、自転車シェアリング、お店と協力するエコポイント、イベント「カーフリーゾーン2009」の4つの提案をしました。地球温暖化をはじめとして、たくさんの問題をかかえる将来の地球を、自分たちの力で何とかしたい、という願いをこめた発表は、参加した大人たちの心をうちました。

(西川区長のお話)

各学校からの特色ある発表に、西川区長は、熱心に耳を傾けられていました。そして、講評では「『川の中を歩くとき、自分の背中におんぶをした小さな子どもから、深いところに落ちないように進む方向を教えてもらう』という昔からの言葉があります。今日の、皆さんの発表は、まさにそうでした。今日、私は皆さんに進むべき方向を教えられた気がします。私は大人として、環境のことに、これからも一生懸命取り組むことを宣言します」と右手をあげて、熱心にお話ししていました。









『私たちのくらすまちの 将来の姿を設計しよう!』

からのメッセージ

第三中学校 1年



「汐入のまちを大切にしたい」という 気持ちを強めてもらいたい。いつも忙 しいお父さんやお母さんに、ふだんの 日に取りにくいコミュニケーション を、休日におぎなってもらいたい。そん な思いで「汐入おすすめウォーキング コース!」を考えました。是非、体験し てください!

からのメッセ

※児童生徒の学習後の感想や思いを、「メッセージ」という形で表現しました。

汐入の自転車の現状をしらべ、自転車シェアリングのしくみ「Chalimo (チャリモ)」を考えました。自転車のデザインやステーションの場所も提案しました。貸出し方法を考える中で、借りる人のマナーも大切だと気づきました。自転車シェアリングを通して、ものを大切につかう気持ちが広がってほしいと思います。



「クルマの使い方をみなおすきっかけとなるイベント」を成功させて、住み心地の良いまちにすることをねらいに、「カーフリーゾーン2009汐入」の企画をつくりました。自分たちの調査やアイデアをもとに、イベント会場や内容を決めました。そして、ポスターやパンフレットにして地域の方たちに知らせ、活動を広げていきたいと思います。



べるぽうと汐入商店街やLaLaテラス南 千住をたずね、商店でのエコ活動を聞き、自分たちの考えた「エコポイント・システム」を提案しました。すでにとりくんでいるところもありましたが、実際にするのが難しいお店もありました。そういうお店に対しても、環境について考えてもらうことができました。エコポイントができないとしても、一人ひとりがエコの心を持つことが大切だと気づきました。



今とはぜんぜんちが うまちがあって、おど ろいた。私も路地うら であそんでみたいな あと思った。

汐入のまちの変化に 気づきました。10年 前の汐入にいってみ たいな~って思いま した。

毎日クルマを使っ ている人は、一週 間に2~3回は、 クルマを休ませて ほしい。

> すこしでもクルマ を止めるときは、 エンジンを切って ほしい。

買い物などに行く 時は、近くだった ら歩きや自転車 で行く!!

> 横断歩道の近く に車を止めて欲 しくない。渡ると きに、右左が見え ないからです。

『汐入再発見!』 からのメッセージ

4年



荒川ふるさと文化館見学

汐入小学校

自転車は、速く行けるし、 お金もかからないから、 私は自転車で行きます。 CO2がたくさん出るクル マにはあまり乗らないよ うにしよう。

> 環境のことを考え て、自転車をでき るだけたくさん使 いたい。

子どもたち

『自動車の使い方を考えよう』

からのメッセージ

エコカーに 変えてほし い。

できる人は『エ コドライブ』をし

てほしい。

近いところは、 歩くか、自転車

にしてほしい!

あなたなら、何ができますか?







5年

汐入小学校

地位の高い人に、 もっとECOに積 極的になってほし 遠いところへ は、電車などで 行ってほしい。

> タイヤの空気で CO2の量がかわ ります。タイヤを 定期的に調べて ほしい。

『歩いて楽しい 環境交通のまちづくり ―グリーンマップを作ろう―』

からのメッセージ

6年



完成した汐入グリーンマッフ

自転車で行ける ところなら、クル マや電車を使わ ないで。

> 汐入のまちの中 では、クルマでな く自転車や歩き で行ってほしい。

大人だけが何か を決めるのでは なく、子どもが出 したアイデアを採 用してほしい。

とにかく、ごみをそこ らへんに捨てないで ほしい。近場は、なる べく自転車か歩きで 行ってほしい。

環境交通に関係する平成20年度のとりくみをお知らせします

○環境交通イベント

平成20年10月12日(日)、汐入のべるぽうと汐入商店街およびけやき通りで、『べるぽうと汐入10周年 みんなの南千住環境交通エコまつり』が開かれました。けやき通りを一時、通行止めにして、フリーマーケットや大道芸などとともに、交通に関する様々な展示、変わり種自転車体験、エコカーの試乗などが行われました。



○情報誌「環境交通のまちあらかわ NEWS」の発行 ☆「交通エコライフ」をみなさんにお知らせしていきます

ふだんのクルマの使い方などについて、区民のみなさんに考えてもらうため、「交通エコライフを考えるプロジェクト」への参加を呼びかける「環境交通のまちあらかわNEWS」が発行されました。クルマは環境に影響を与えていること、歩きや自転車の方が健康に良いことなどが紹介されました。また、エコドライブ教室のお知らせやカーシェアリングについての記事も紹介されました。



○環境交通シンポジウムの開催

「交通エコライフ」についてのシンポジウムが、平成20年9月12日(金)にムーブ町屋で開かれました。前半では、東京工業大学の藤井先生に、「交通エコライフに取り組むとにぎわいのあるまちがつくれる」、というお話をしていただきました。次に、横浜で「カーフリーデー」をはじめようと提案し、実現させた中村さんに、これまでの苦労や今後への希望などをお話いただきました。後半は、区民や事業者、区が参加して、「交通エコライフを広めるための、今後の行動」について話し合いました。



○低炭素地域づくりのためのとりくみ

☆自転車をもっと使いやすいまち「自転車のまち・あらかわ」に向けて

区役所や地域の方たちがいっしょになって会議を開き、自転車を使いやすいまちにするにはどうしたらよいかについて、話し合っています。

また、車道を安全に自転車が走れるようにするために、自転車レーンの社会 実験を、平成20年11月13日から19日まで、ドナウ通りで一週間にわたり行いました。



※荒川区立汐入小学校・第三中学校の環境交通学習について

小学校4年生から、中学1年生に渡る、まちを体験し、好きになり、より良くしていきたいという姿勢を育む、『環境交通のまち・あらかわ』をつくりあげる一連の学習です。平成19年にとりくみを開始し、平成21年度の完成を目指しています。

発行 荒川区「環境行動計画モデル事業」協議会/環境省関東地方環境事務所/荒川区 事務局 荒川区環境清掃部環境課(3802-4693) 企画運営:特定非営利活動法人かながわ環境教育研究会 (環境省 平成20年度東京都荒川区地域におけるESTモデル事業推進のための普及啓発業務)